

## 阿見町教育振興基本計画 後期基本計画 策定にあたって

### 「 現在(いま)をみる 未来をつくる 」

#### 阿見町教育委員会



本町では、これまで「阿見町教育振興基本計画」を策定し、その基本理念である「学びあい 支えあい 共に輝く人づくり」を基に、「現在(いま)をみる 未来をつくる」阿見町教育委員会のキャッチコピーを掲げ、教育行政を展開してまいりました。

人口減少や少子高齢化、急速なグローバル化による国際競争の激化などに加え、最近の社会の構造的な変化のひとつとしての人工知能(AI)の飛躍的な進化など現代社会では様々な急激な変化を主体的にとらえ、他者と協働して課題に挑戦し、その解決が出来る人材の育成が必要とされます。

このため、茨城県教育委員会では、社会の変化や直面する教育課題等を見据え、「一人一人が輝く教育立県をめざして ～子どもたちの自主性・自立性を育もう～」を基本テーマに掲げる「いばらき教育プラン」を策定しています。

本町でも、これまでの5年間、「阿見町教育振興基本計画 前期計画」に基づき各種施策を実施して参りましたが、この度、平成30年度以降5年間の「阿見町教育振興基本計画 後期基本計画」を策定しました。

この計画は、町の最上位計画である「阿見町第6次総合計画」(平成26年度～平成35年度)と町教育行政に関する基本方針とする「阿見町教育大綱」を踏まえたもので、町の教育振興をめざした基本的な計画として策定したものです。

予測困難と言われる未来社会においても、子どもたちが自ら主体的に関わり、自らの人生を切り拓き、よりよい社会や人生のつくり手となるために必要な自主性・自立性の育成には、家庭(保護者・祖父母等)や地域・各種施設・団体がそれぞれの役割を自覚し、役割を十分に果たしながら、他の主体と連携のもと、社会全体で子どもたちを育てる体制の構築が必要となります。町ぐるみで取り組むことで、子どもたちが阿見町で育ったことを誇りに思い、自分たちの未来を切り拓いていくことができるよう、特段の熱意をもって阿見町の教育に取り組んでいかなければなりません。

最後に、本計画策定にあたり、策定委員会委員の皆様をはじめ、アンケート調査等において貴重なご意見をいただきました皆様など多くの町民の皆様に感謝を申し上げます。今後も本町における教育振興のために、町民の皆様のより一層のご理解とご協力をお願いしてまいります。

平成30年3月

阿見町教育委員会教育長 菅谷 道生

## ■ 阿見町教育振興基本計画 後期基本計画 目次

### ■ 策定方針及び前提条件の整理

序章 策定方針	2
1章 時代潮流と上位計画等	5
2章 阿見町の現況	13
3章 阿見町の教育の現状	19
4章 町民ニーズの動向	25
5章 阿見町の教育課題の整理	30

### ■ 基本構想

1章 基本理念	36
2章 施策の基本方向	37
3章 施策の体系	39

### ■ 後期基本計画

1章 未来を拓き生きる力を育てる教育の推進	43
2章 豊かな心と健やかな体の育成	67
3章 社会全体での教育力の向上	87
4章 安心・快適で質の高い教育環境の創造	99

### ■ 計画の推進

1 推進体制	110
2 進行管理	110

### ■ 資料編

1 策定経緯	112
2 阿見町教育振興基本計画策定委員会	113
3 諮問・答申	115

※本計画書では、年、年度の表記は「平成」を用いています。新たな元号に移行後は、新元号にお読み替え下さい。